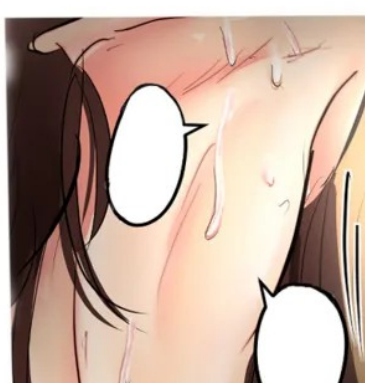


# 友母願望2

すぴか屋

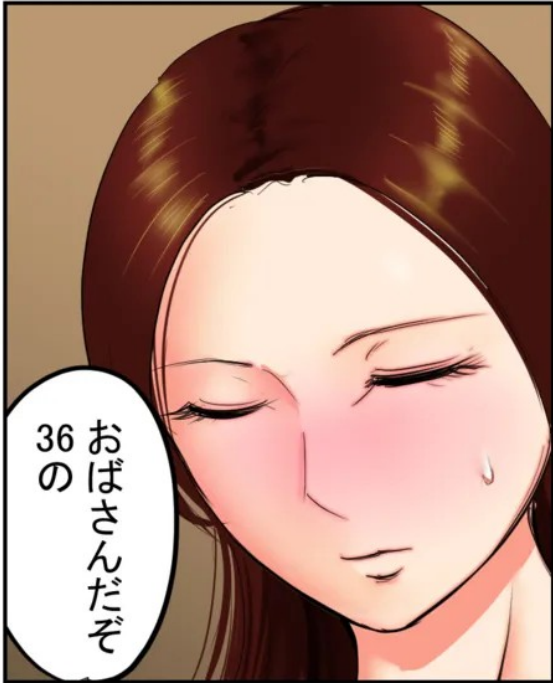


あの後——

結衣さんっ  
俺も  
お願いします

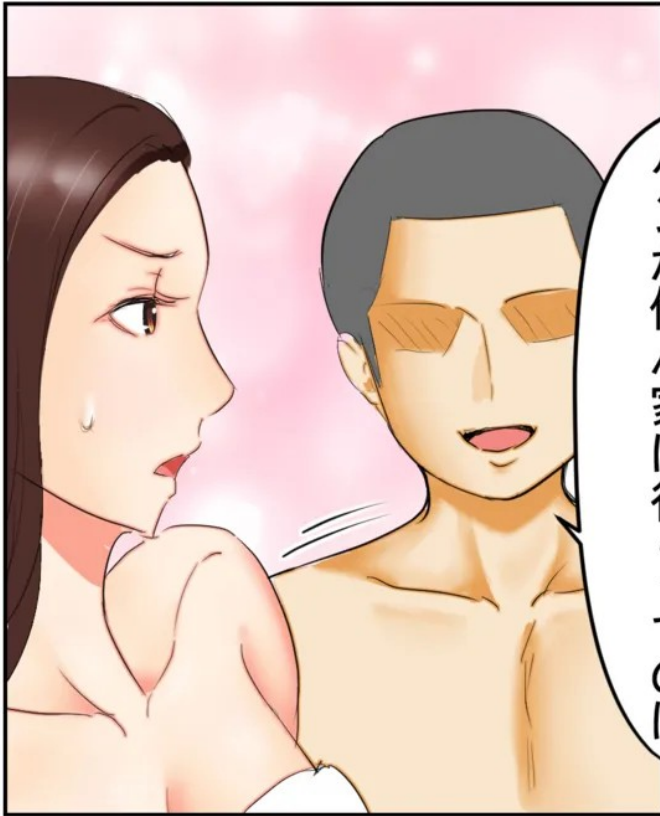
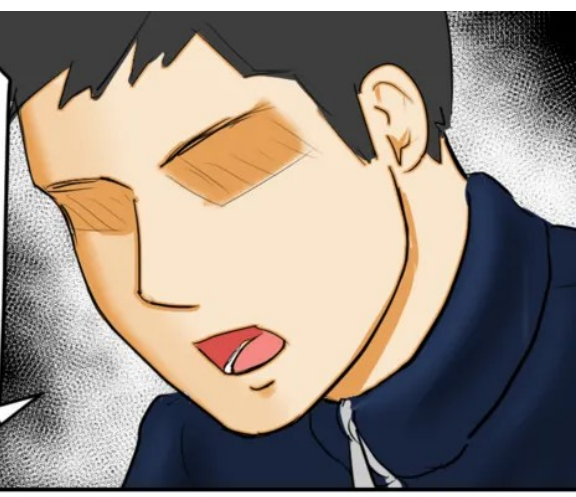
お、俺もっ！

お願いしますっ





お前に結衣さんの  
何がわかんだよ



しばらく  
ケンが俺ん家に行くってのは



提案  
なんだけどさ



えっ  
ケン君...

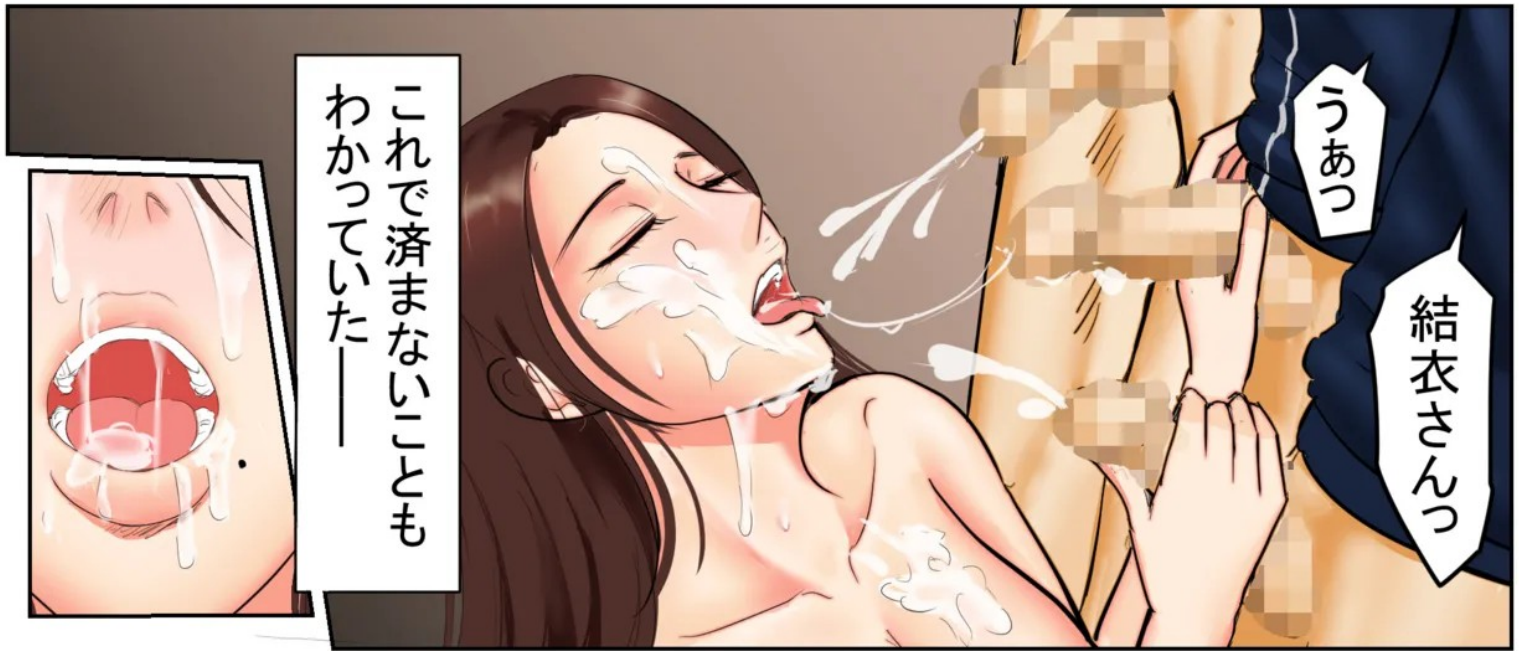
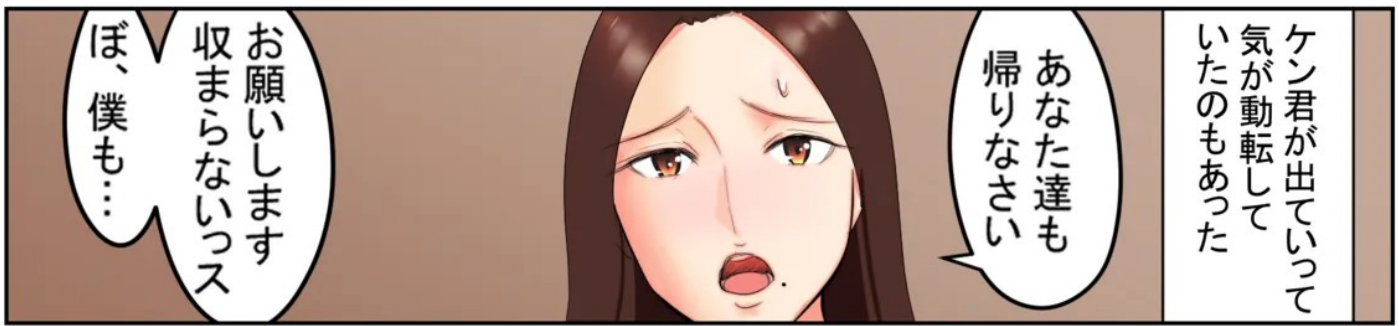
しばらく  
そーする



それはちよっと  
.....



ね



あんだ達

入れ替わりで住むって  
変わったことしてるのね

結衣は昔から  
面倒見がいいから  
甘えてんのかねえ

ま

あのバカが  
迷惑かけて  
ないならそれで  
いいんだけど

言えないよ

そうっすね…

一週間位いいですか？

いいよ



誰もかまってくれないし

旦那も遅いから一人で食べてもつまらないんだよね

さっきからイイ匂いする...



様子さんもあんな事してんのか？

ケン？

ハンバーグとか



晩御飯何がいい

あつ

翌日

よお  
そっちはどうよ



別になにも...

おふくろヒマソーだから  
相手してくれて  
助かるわ

料理美味しかったよ



今エロイ事考えてたろ？

違っ



俺ア お前の事どうこう  
言えねーからノータッチだ





もちろん



母さんが嫌がる事は  
すんなよ

...



じゃあな  
冷蔵庫の  
俺のプリン  
は食うなよ

もう食った



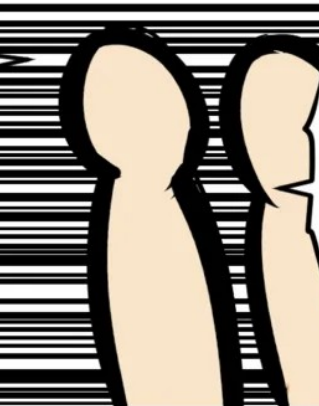
ちよ 待てって

アツシ  
先に行くからな



早い者勝ちだぞ

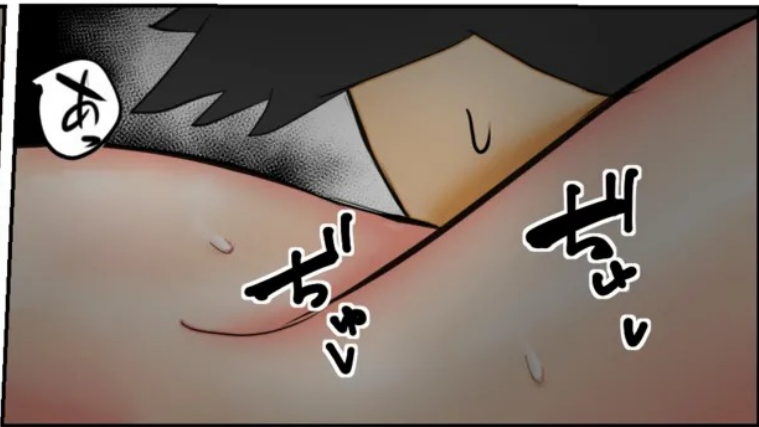
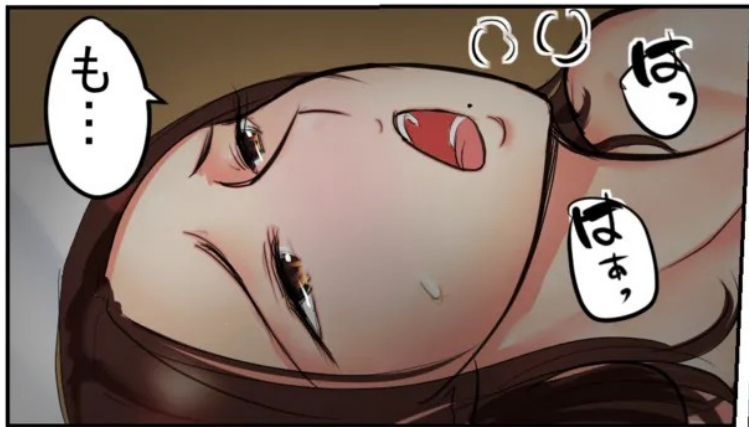
俺が先だからなつ



よし、  
急いで帰るぞ

ちっ







結衣さんと...

んっ  
んっ

待って  
すぐは...

んっ  
んっ

やっと...



大きいのが  
挿入って...

あ...ああ

んっ  
んっ

んっ  
んっ







は……っああア  
ああ……っ！

イツ……ク……！  
駄目……駄目ッ  
イツちやう！



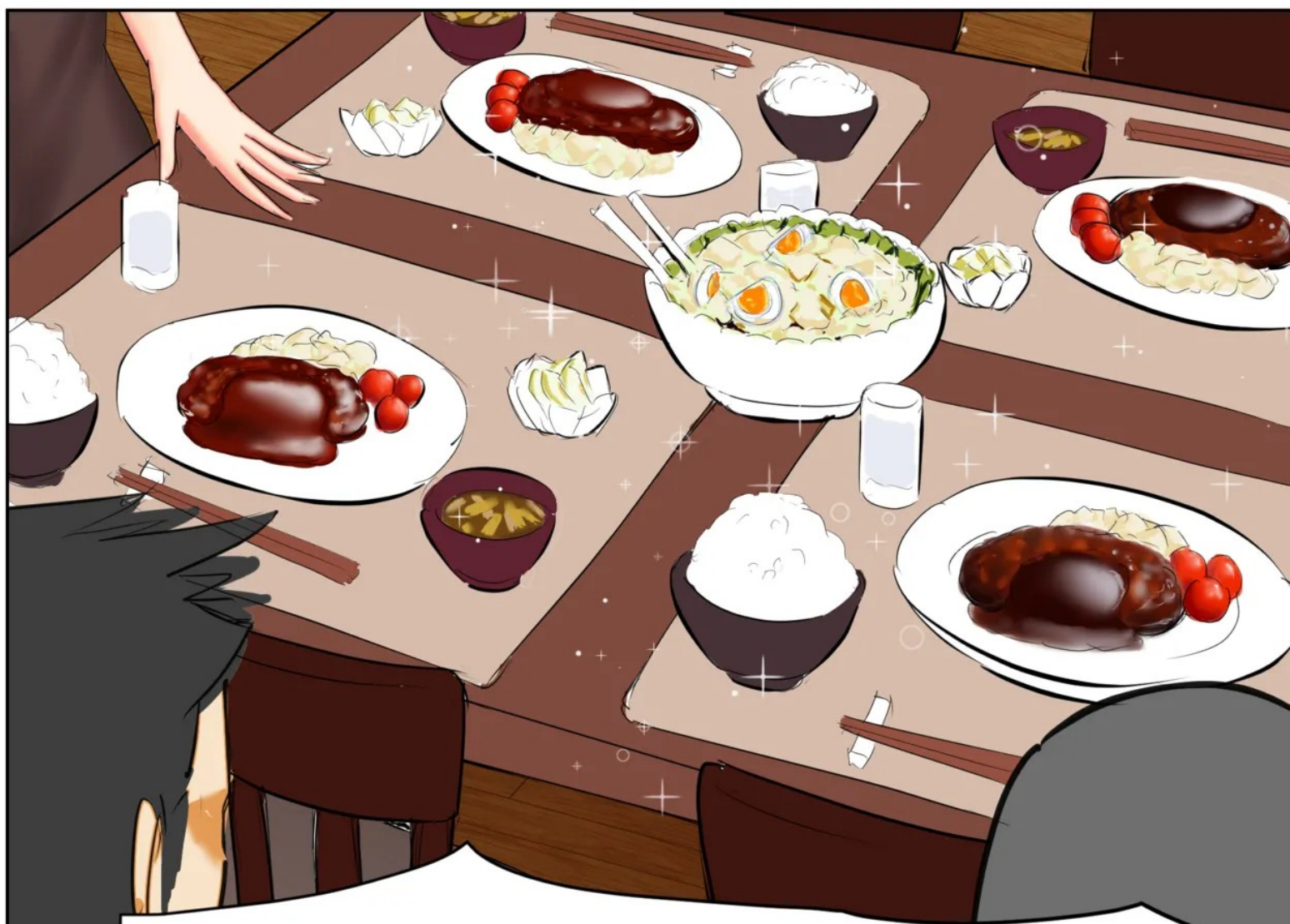
あ……ああ  
とまんねえ



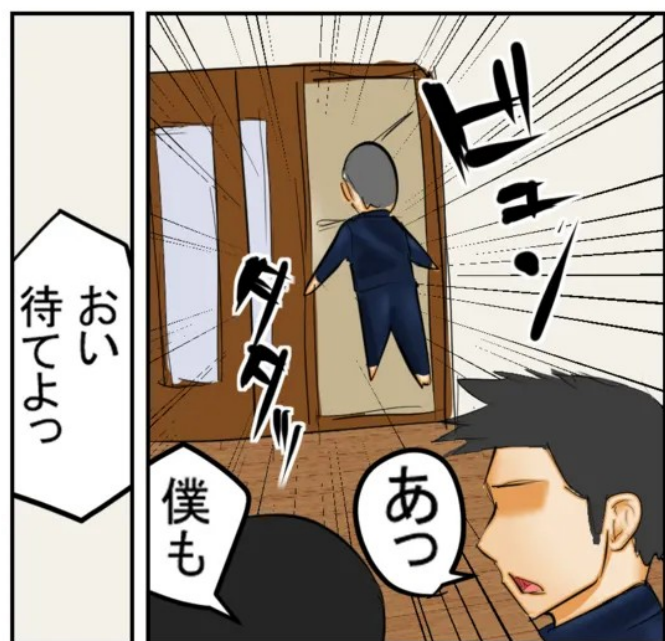
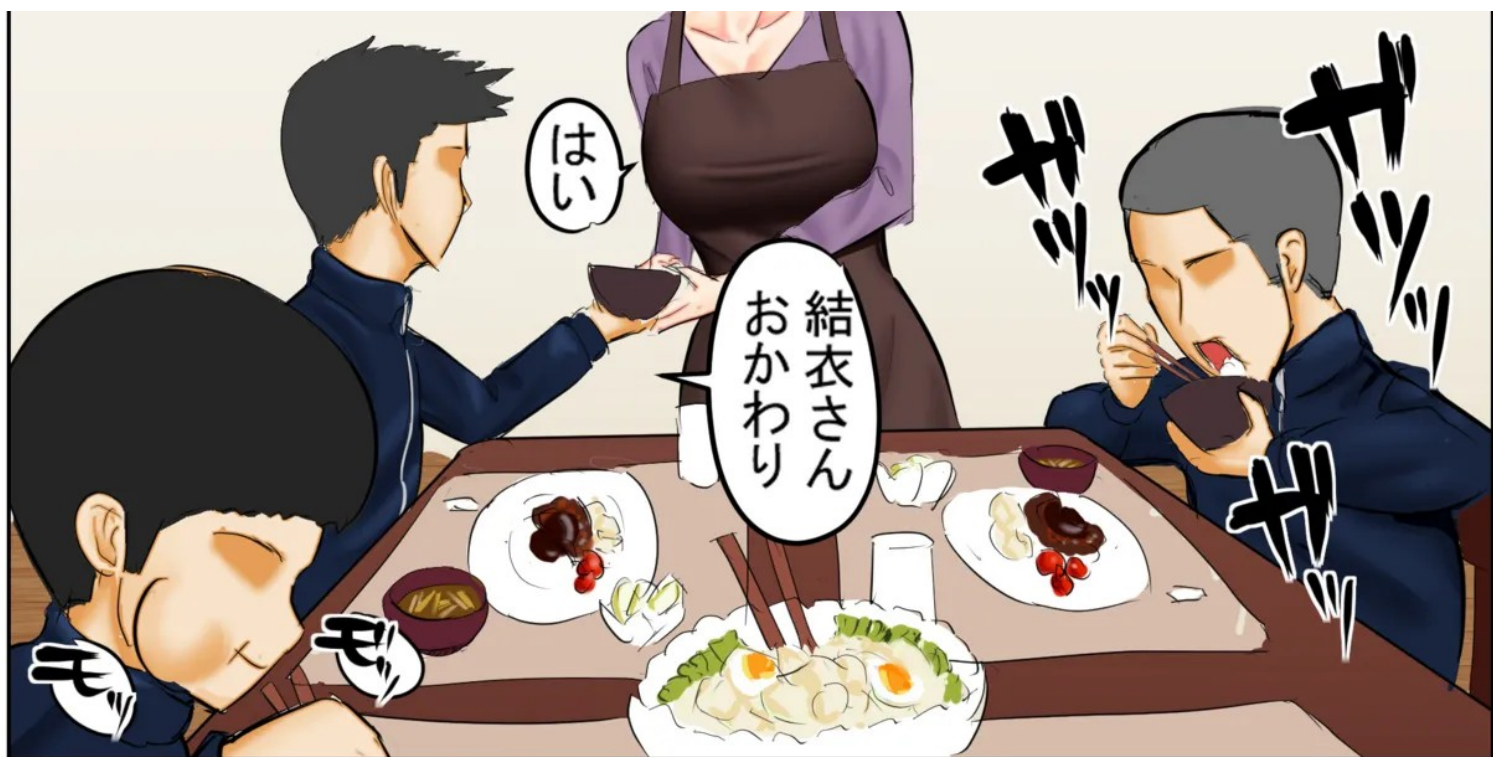


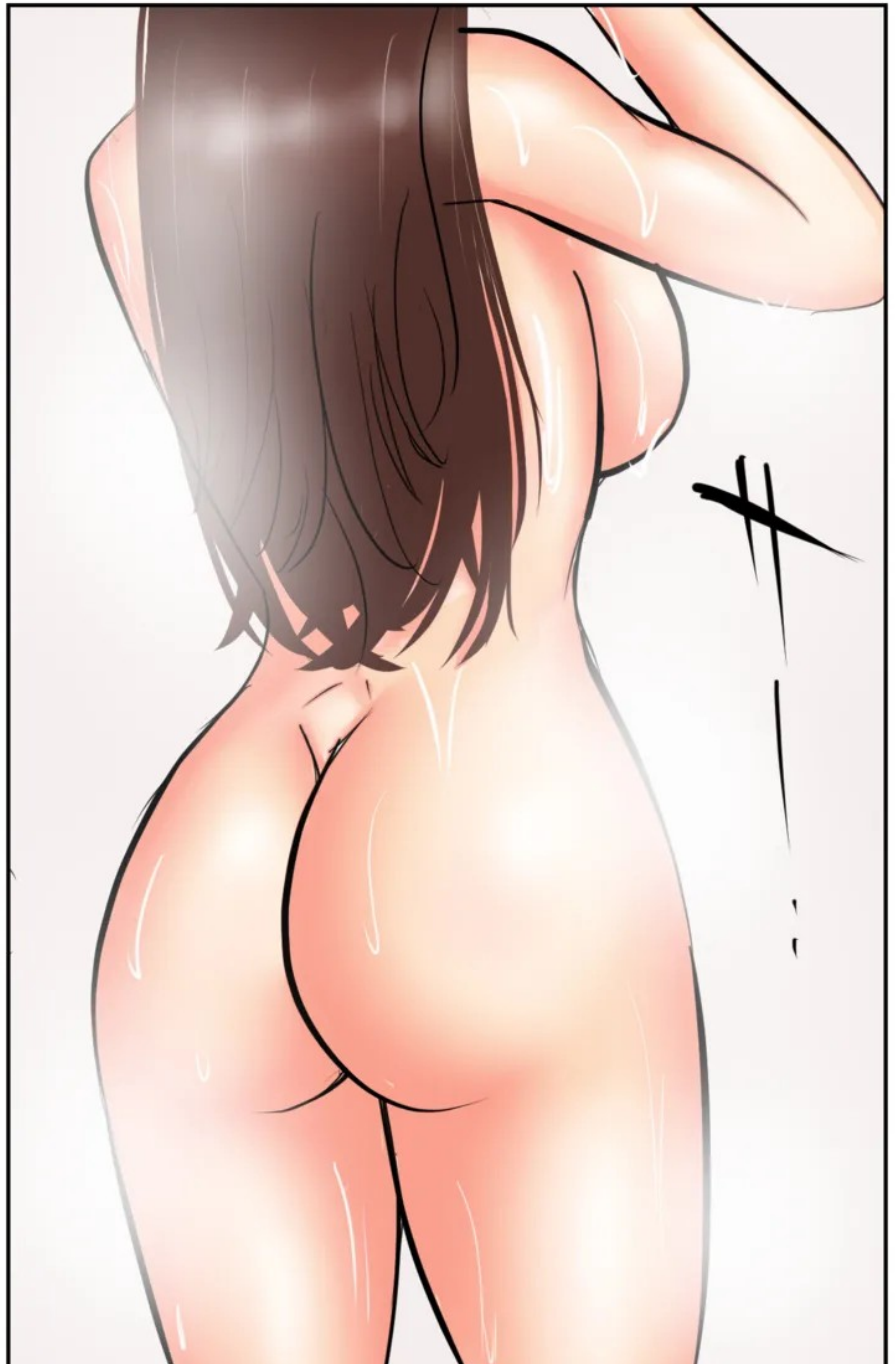
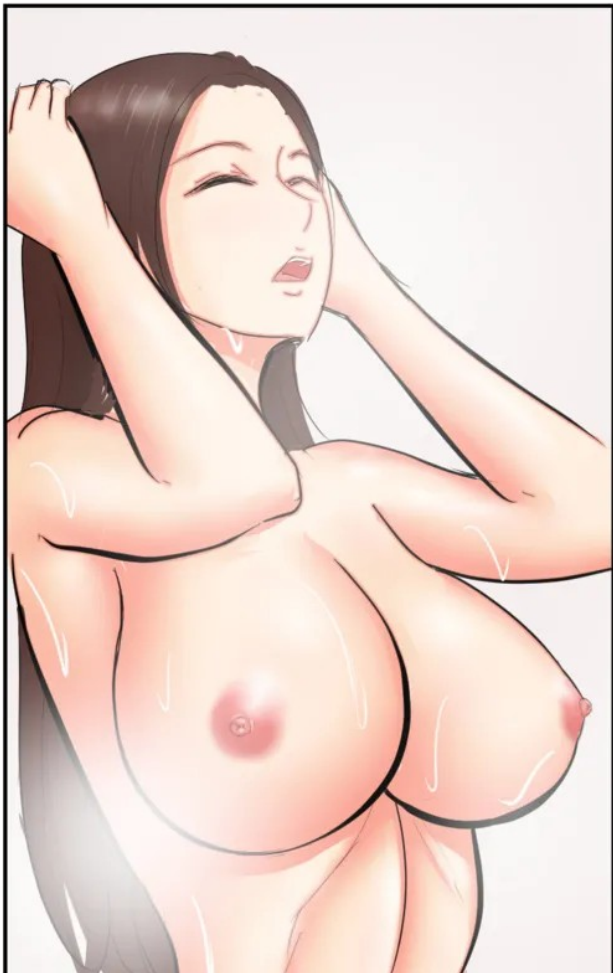
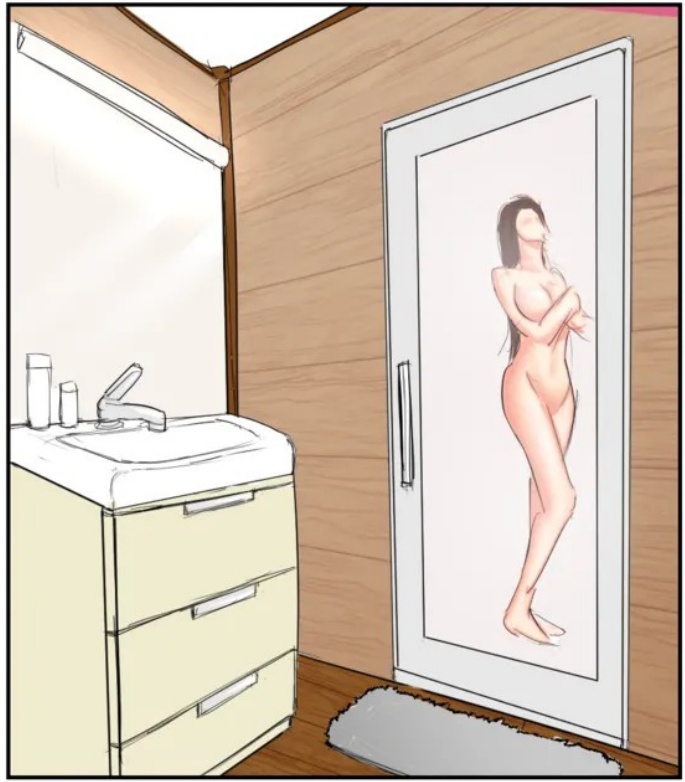


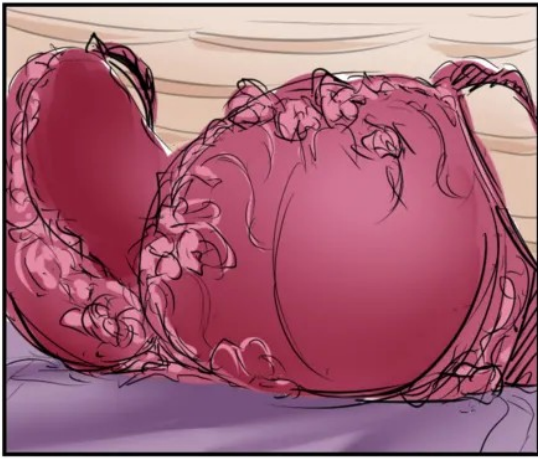




うおおおおっ

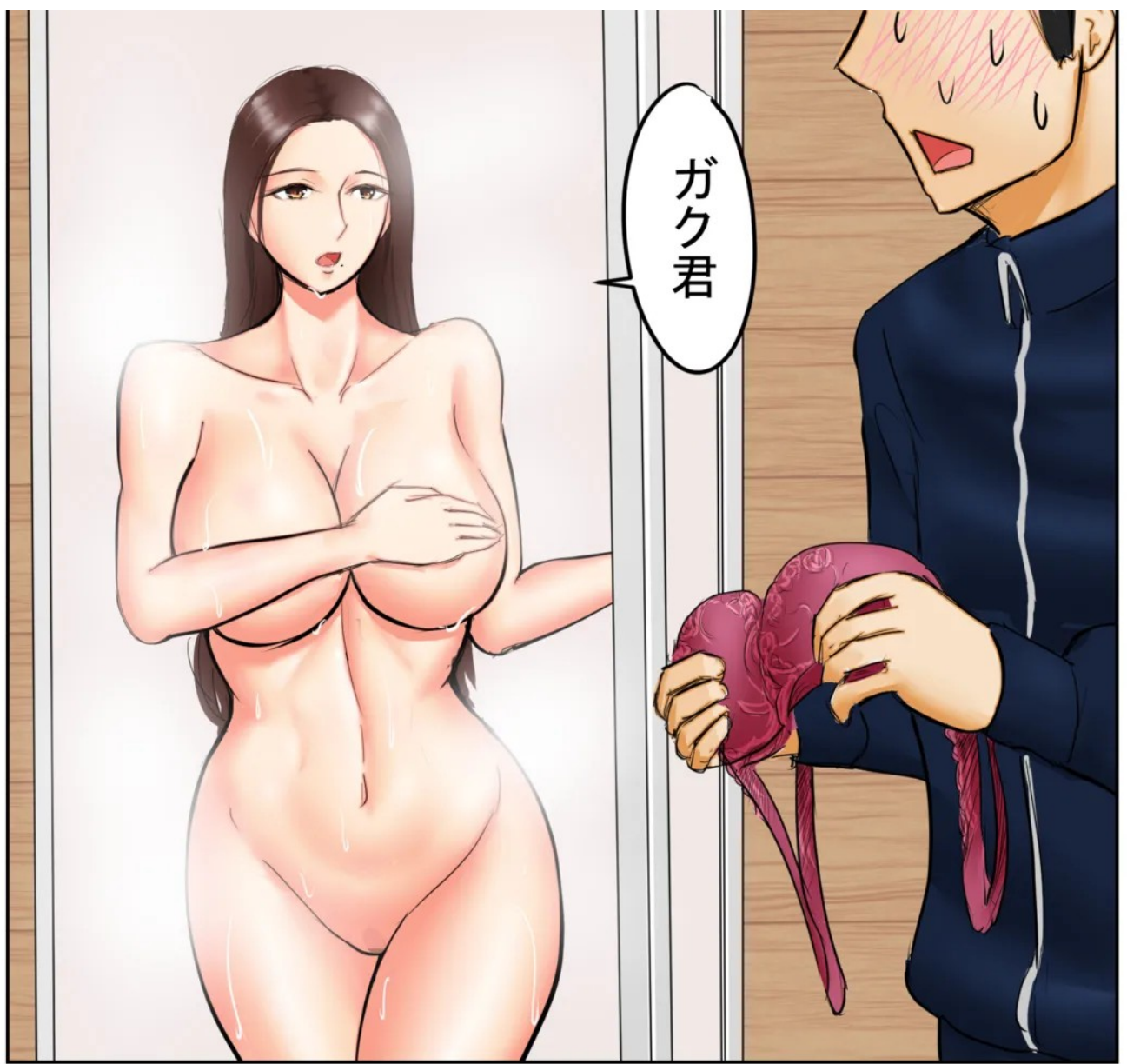








結衣さんっ



ガク君



...

「褒美下さい」

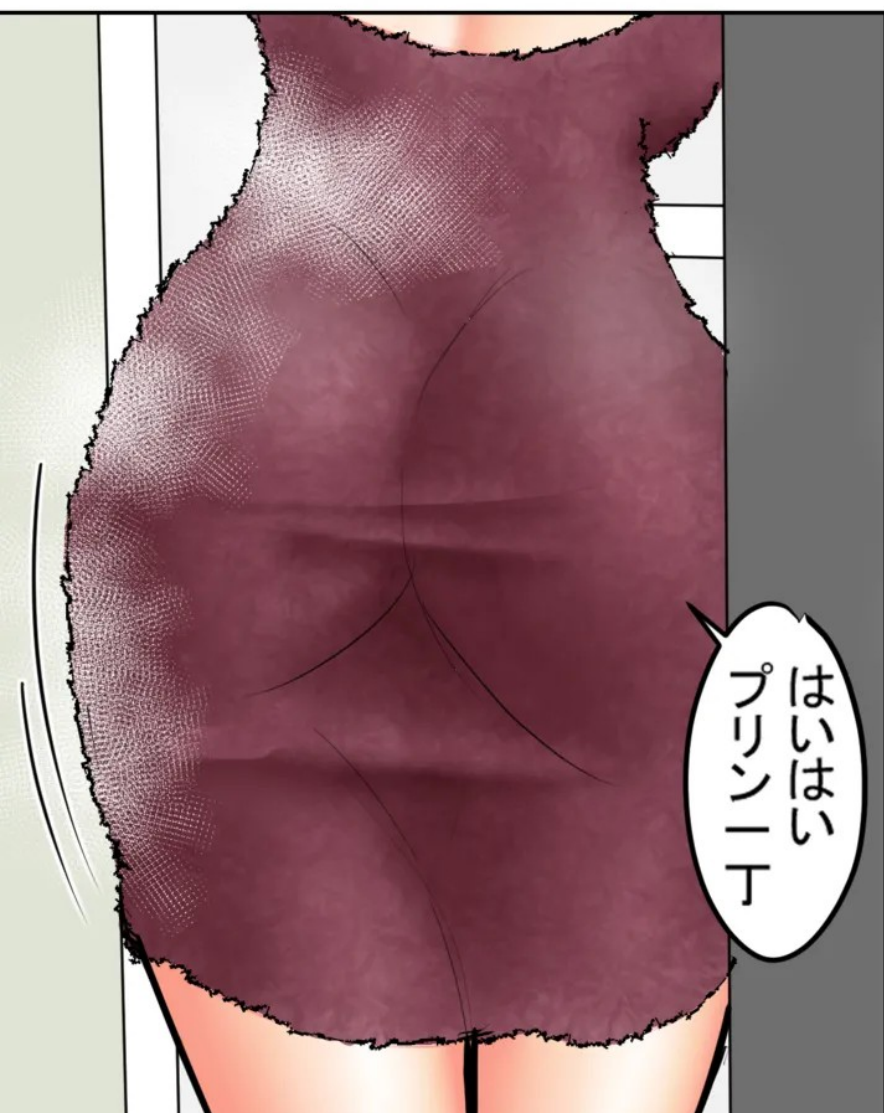
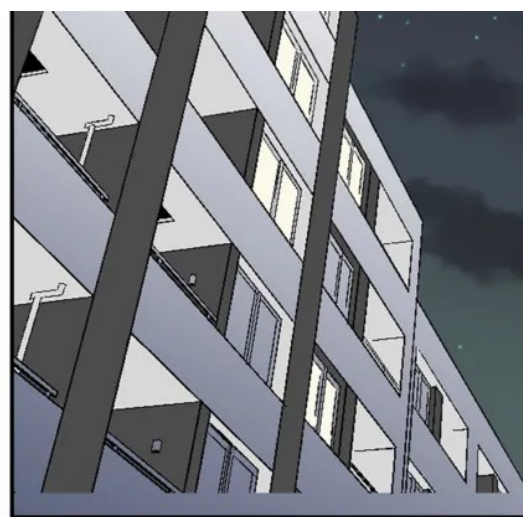
「おっ

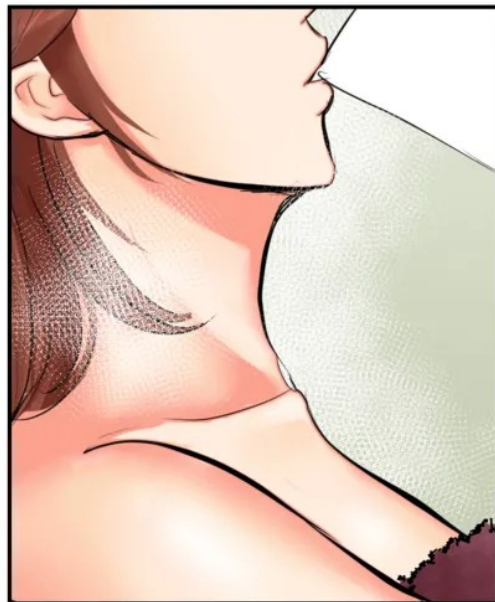
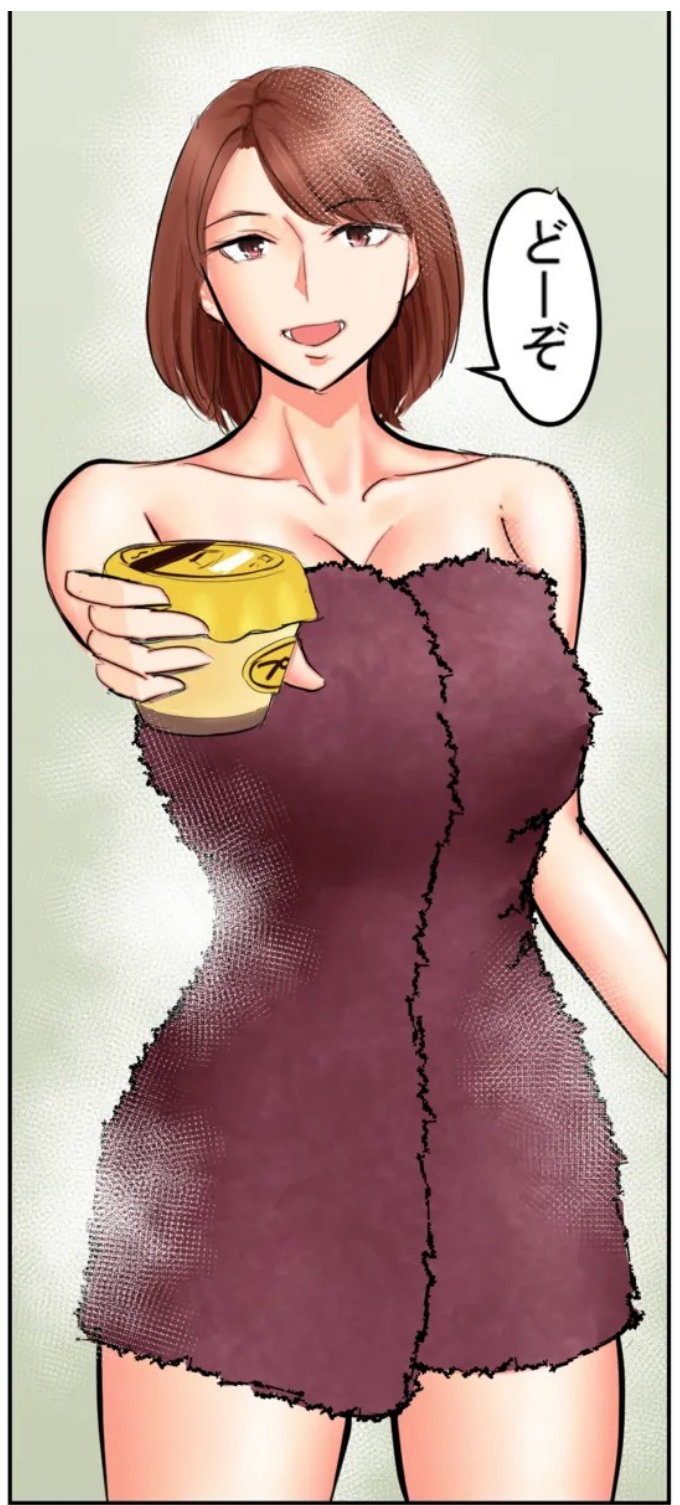


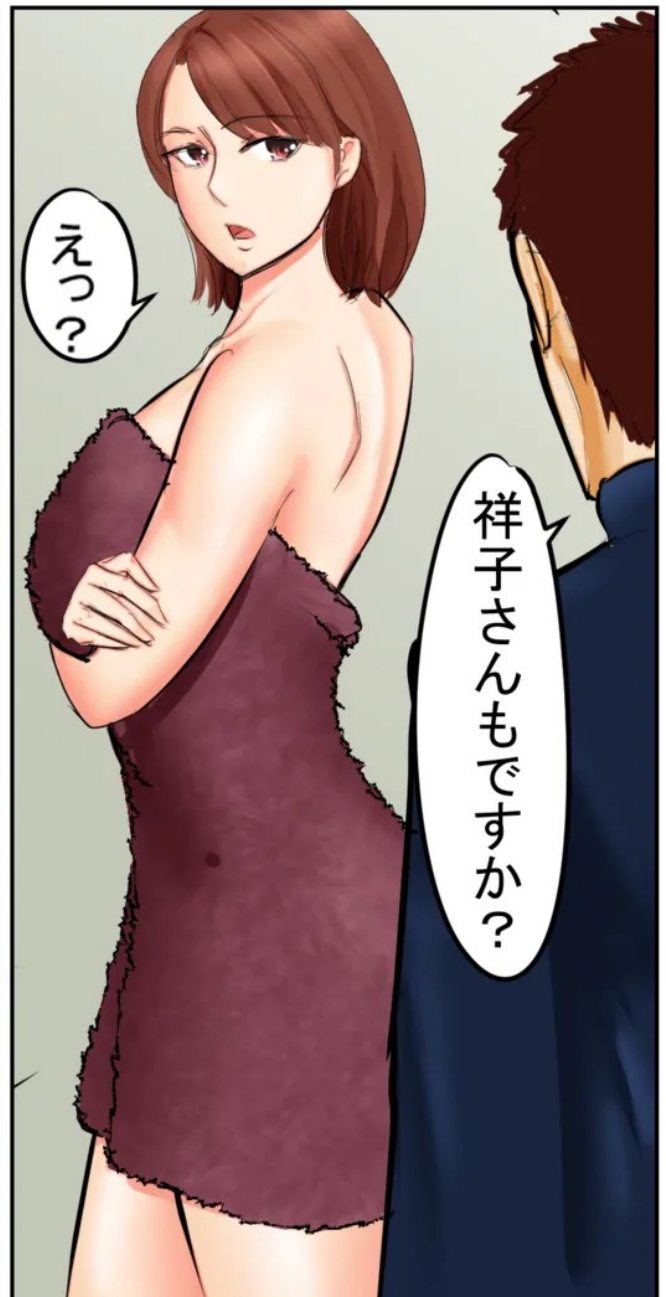
「ダメじゃない」

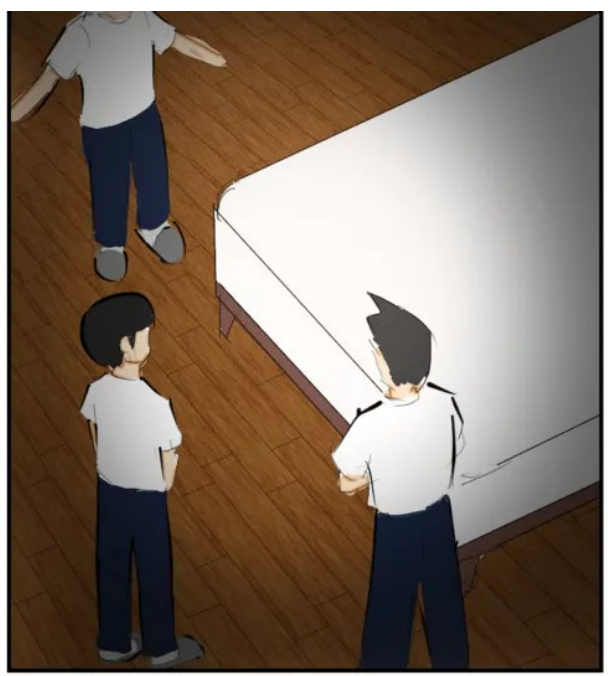
宿題終わりました















尻の感触  
これだけで  
イキそうだわ



はあゝ  
もう無理っ

はあ  
イイ匂い



恥ずかしい



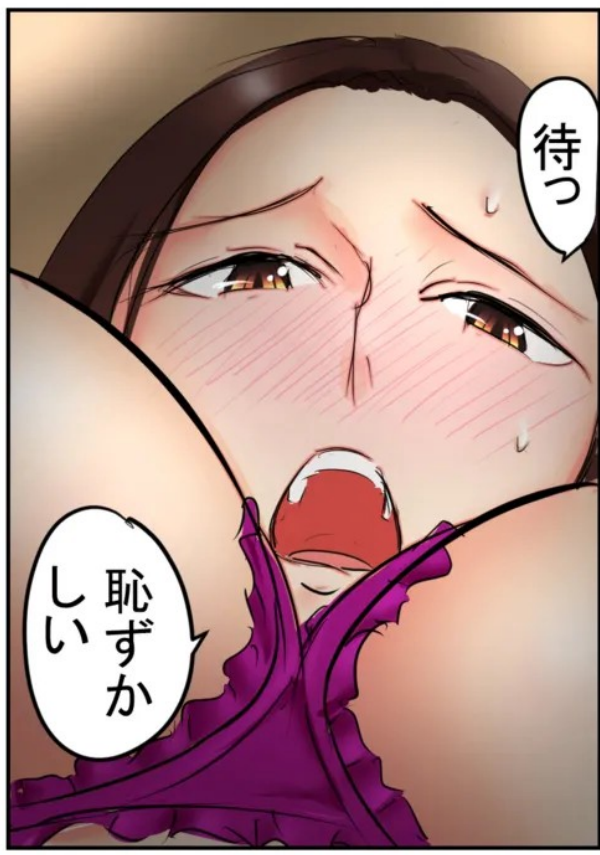
ちよっと…

これ……  
履いたままでも  
できるんですよね



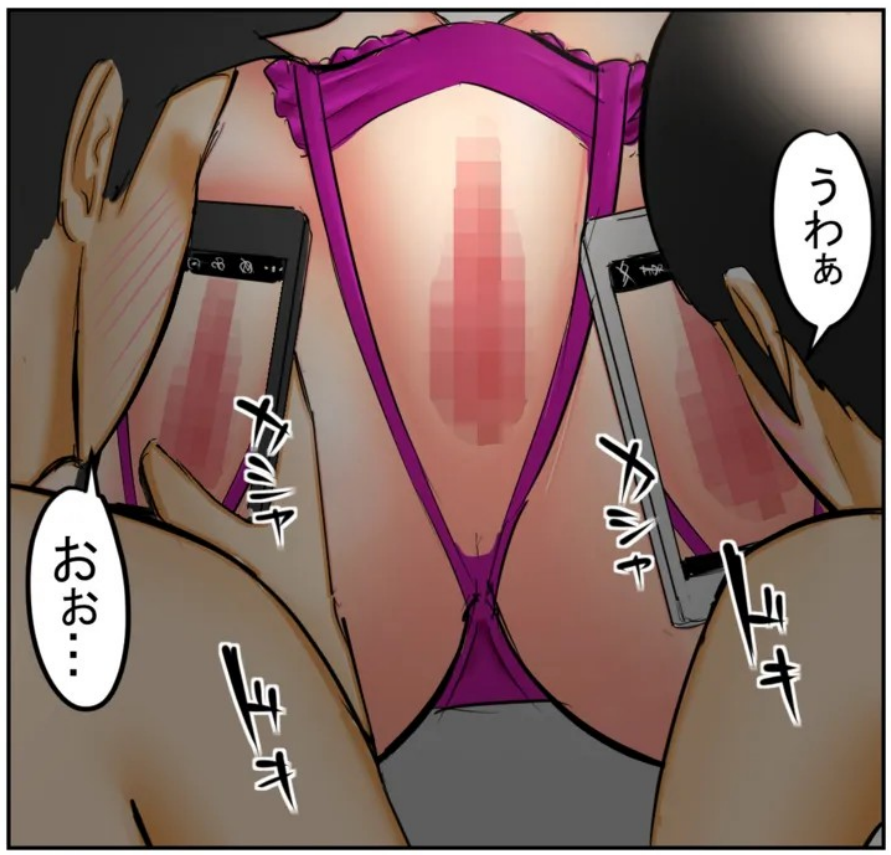


ああっ



待つ

恥ずかしい



うわあ

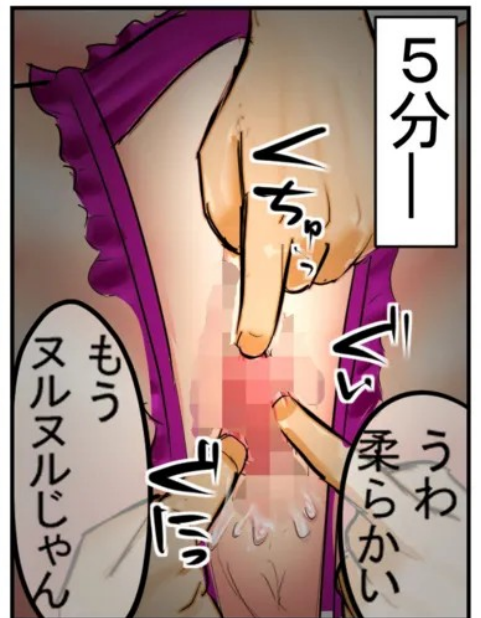
おお...

カチャ

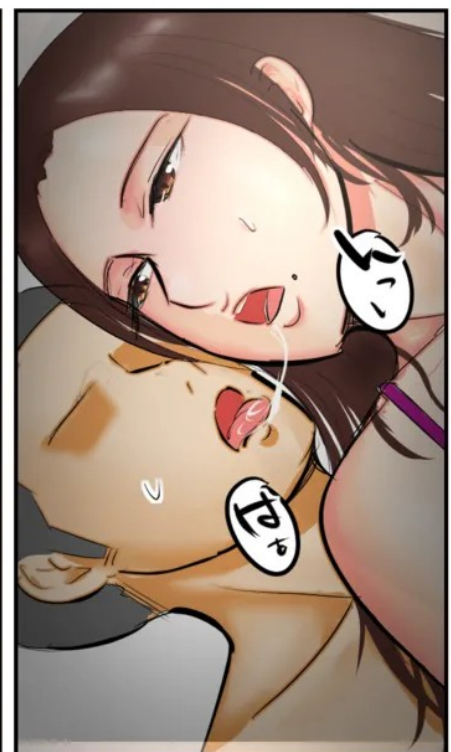
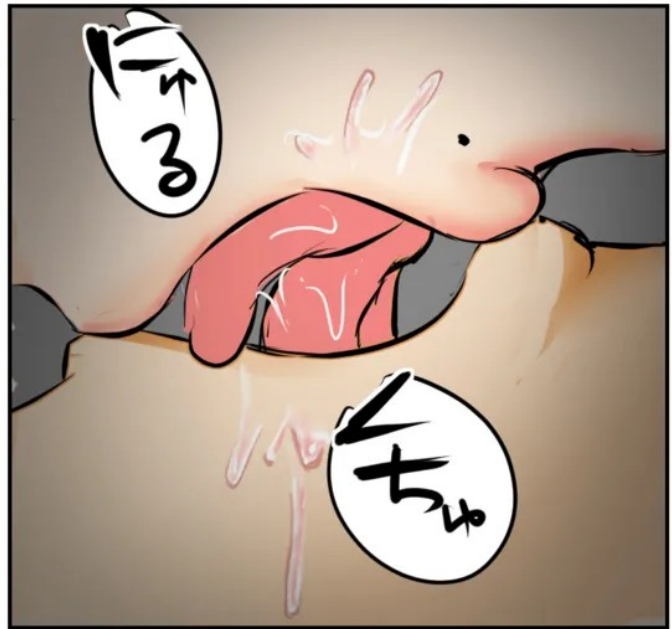
キキ

カチャ

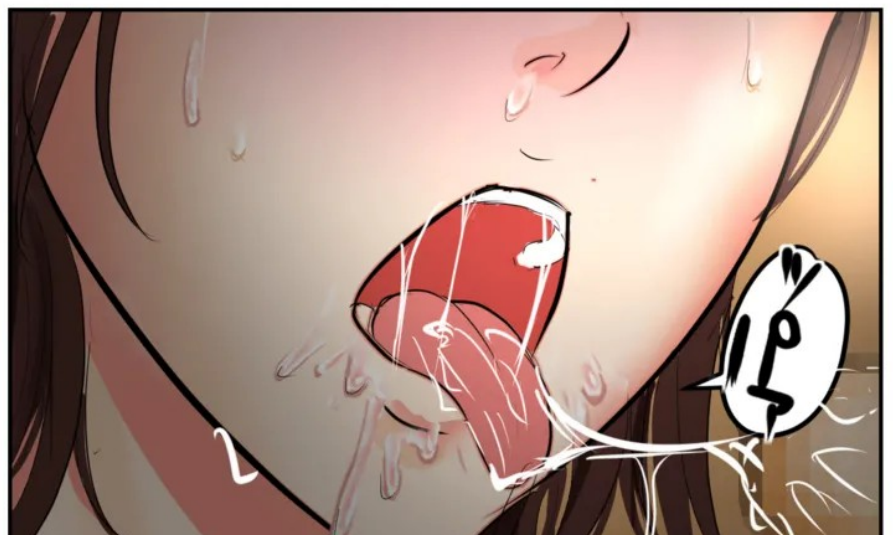
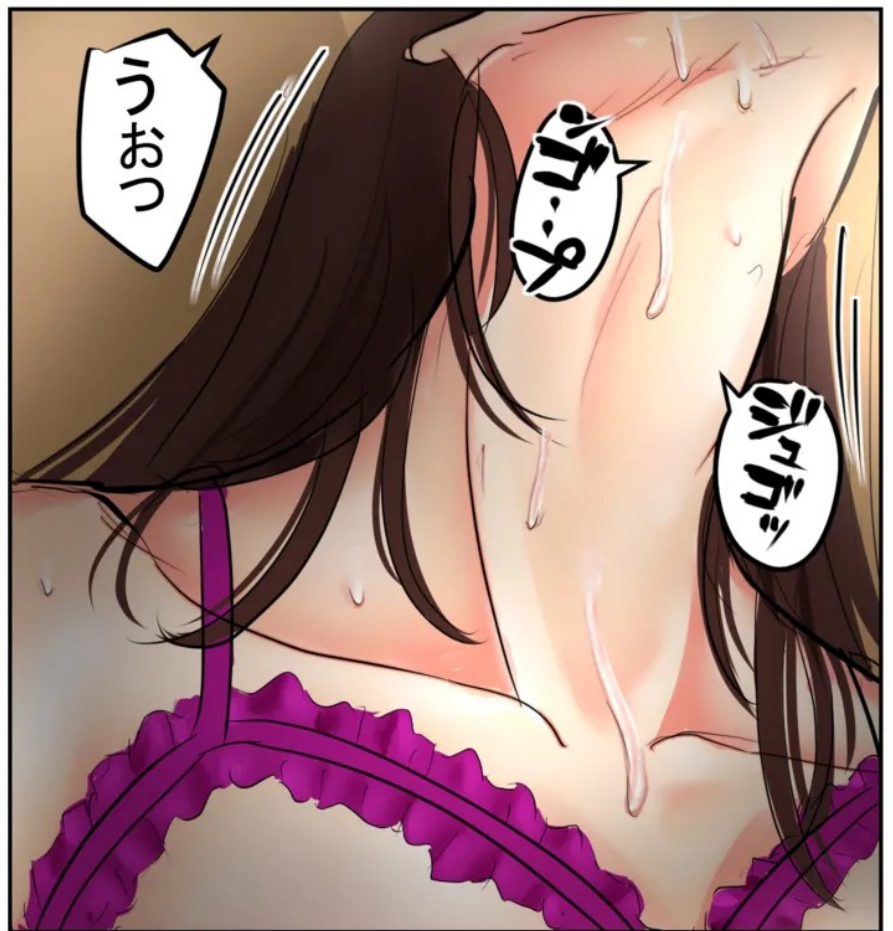
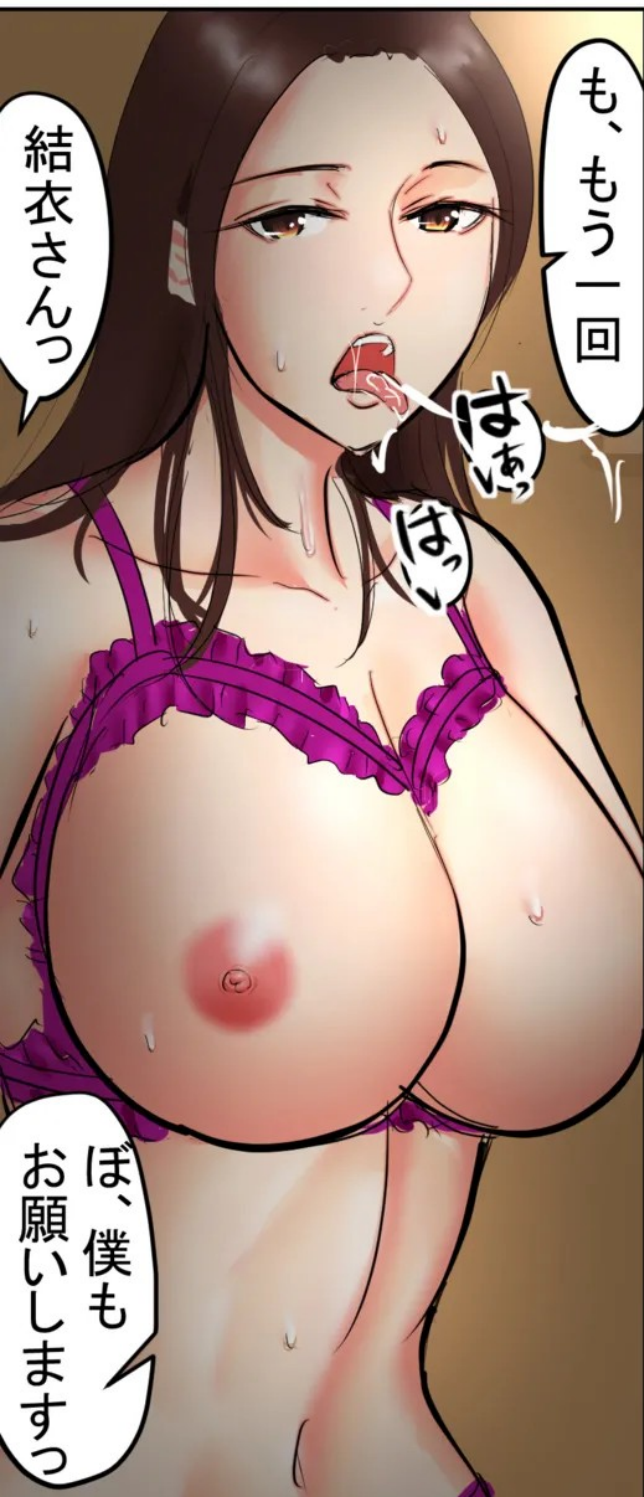
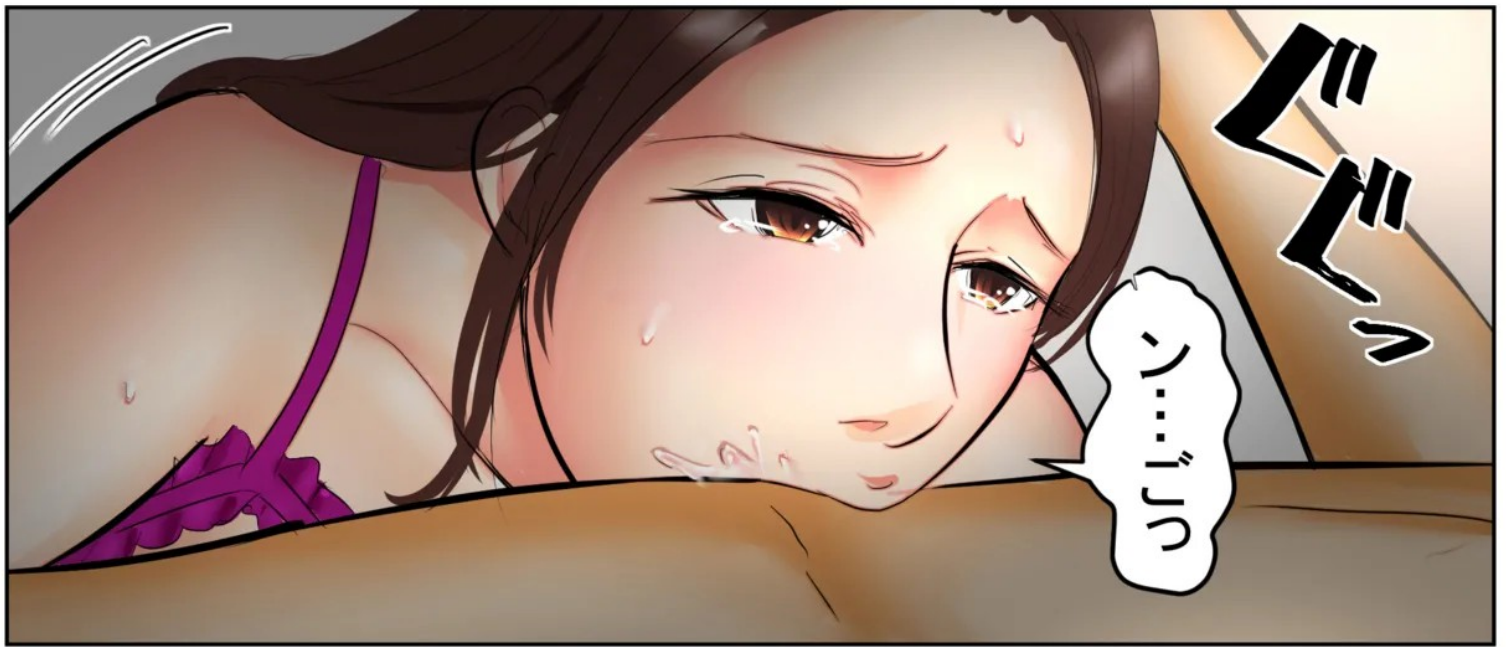
キキ











あつあつ  
結衣さん

そこ

あつあつ  
あつあつ

アム

こんな「J」でまんの  
俺だけだから

はあ  
結衣さんの髪...

お前ら...

お前らなあ...



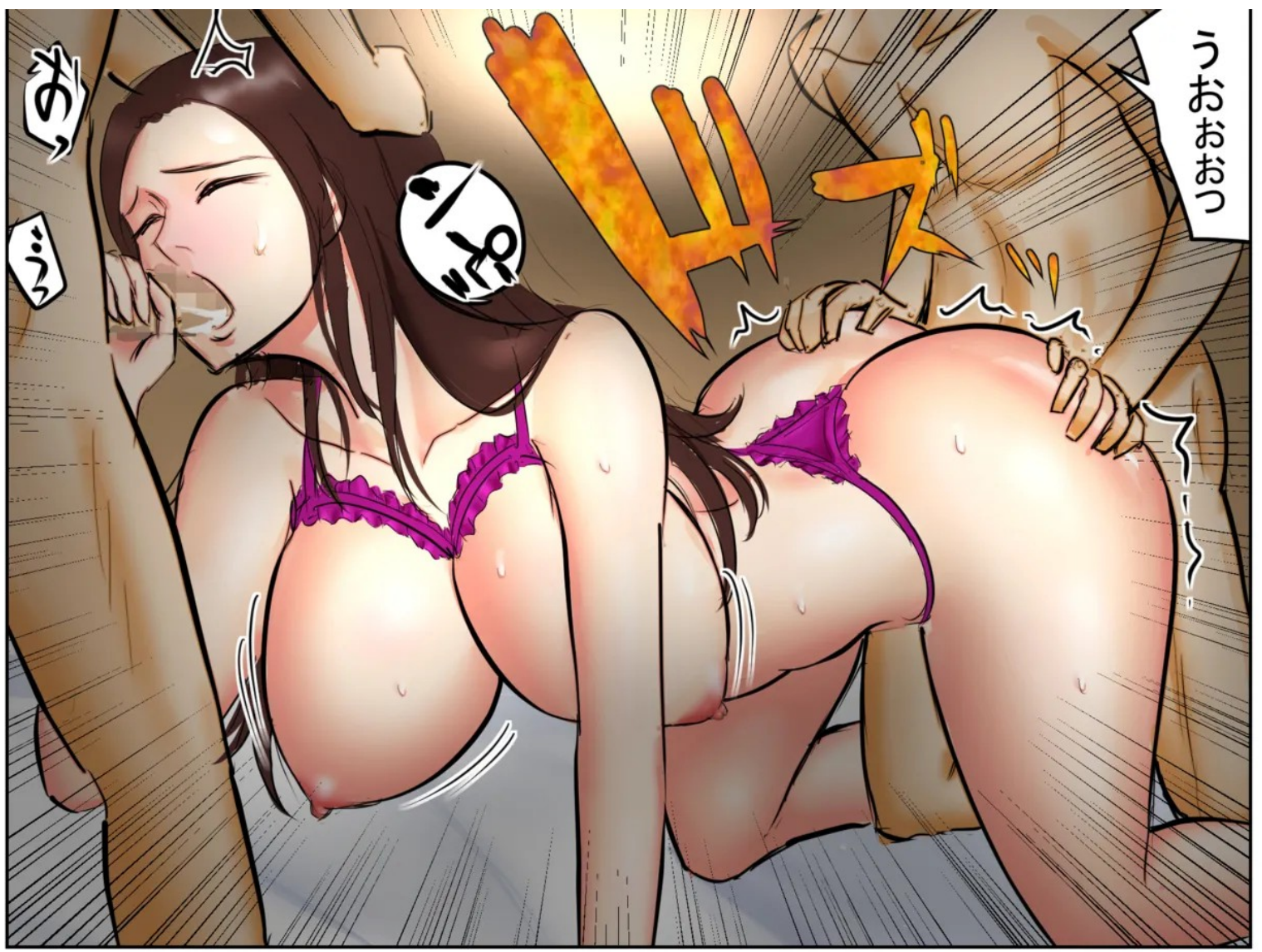
254

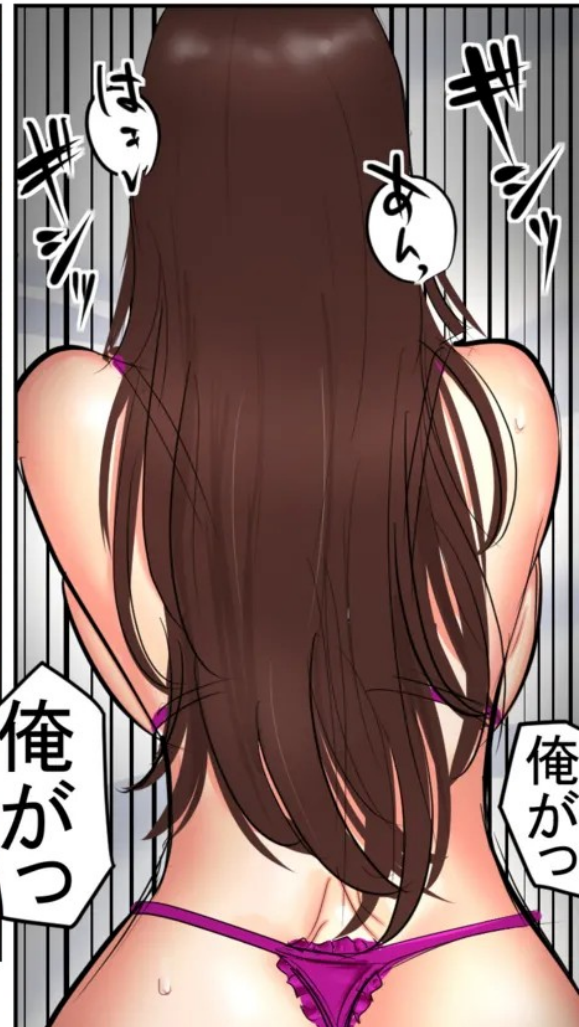
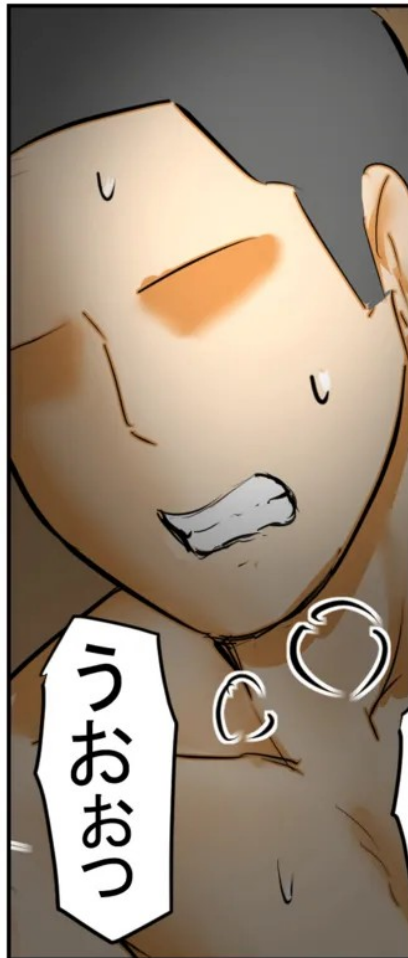
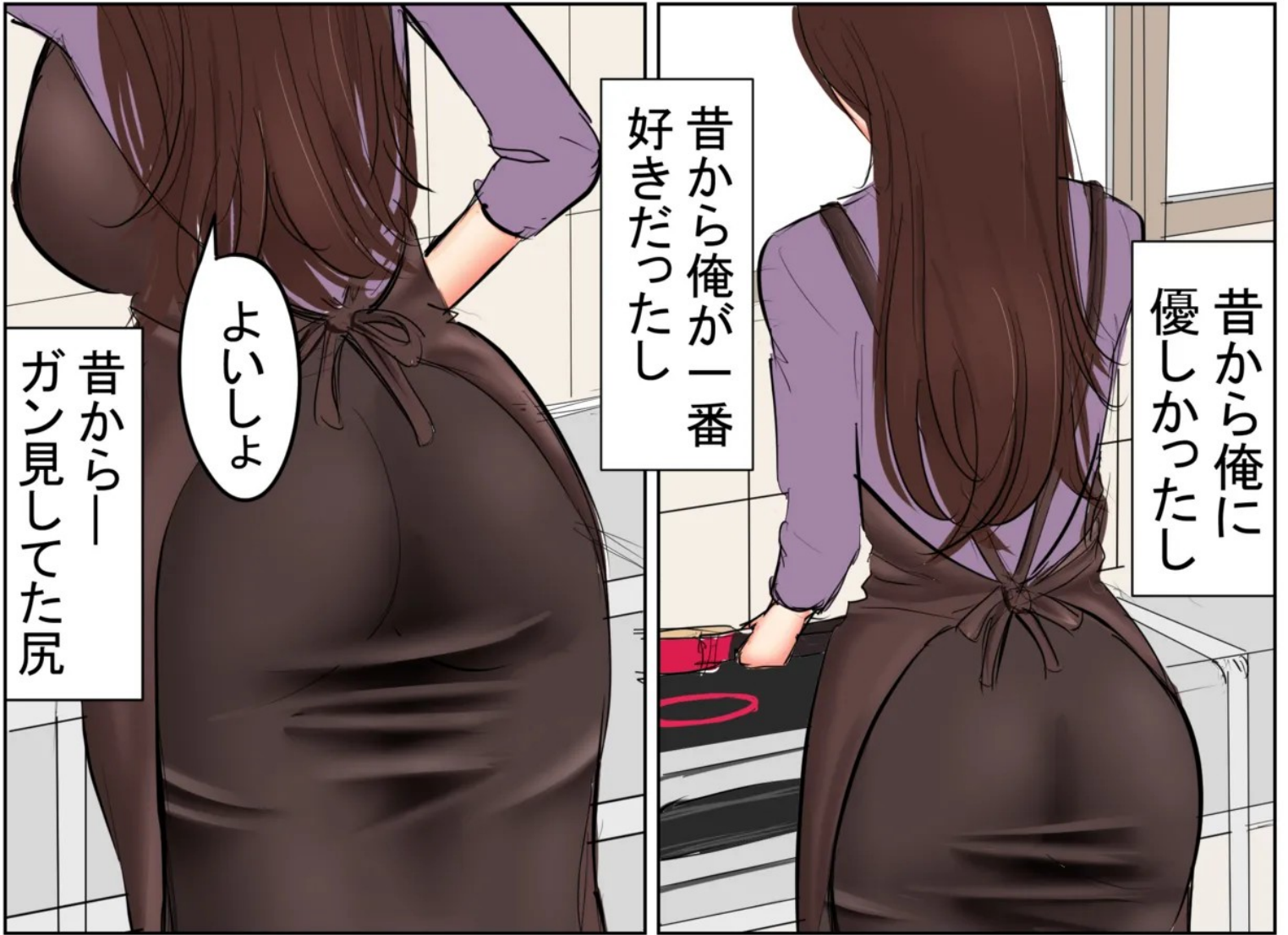


3

ムムムムムム

ムムムムムム







僕が先に好きだったし

俺が一番イカせたし

結衣さんー

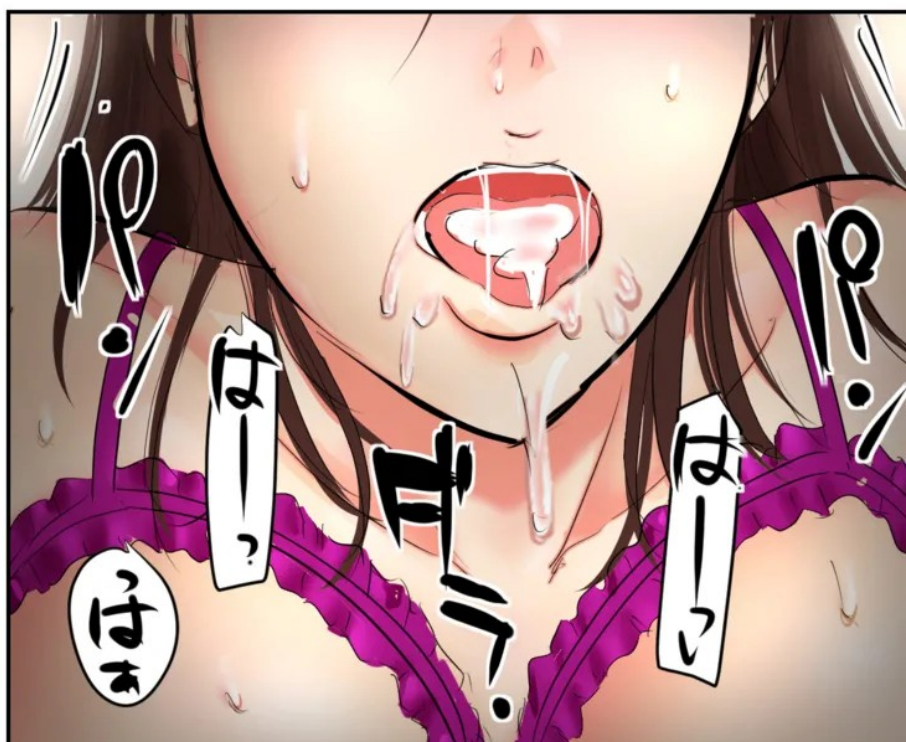
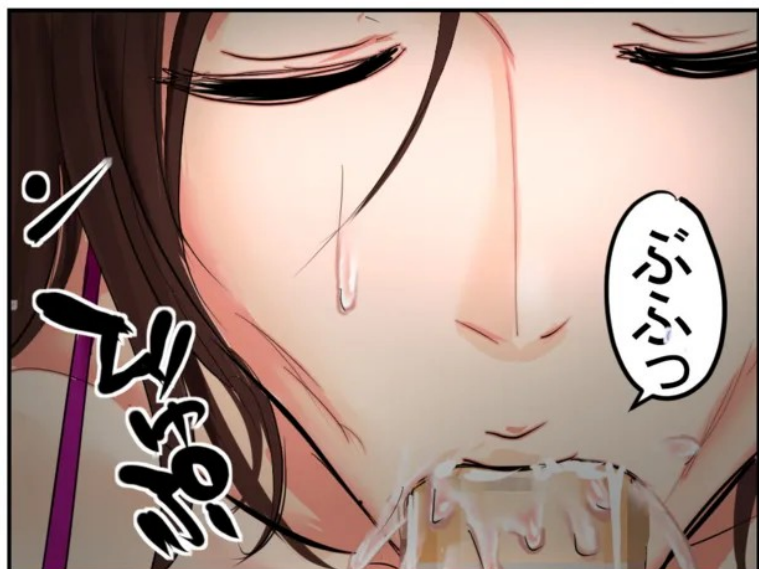
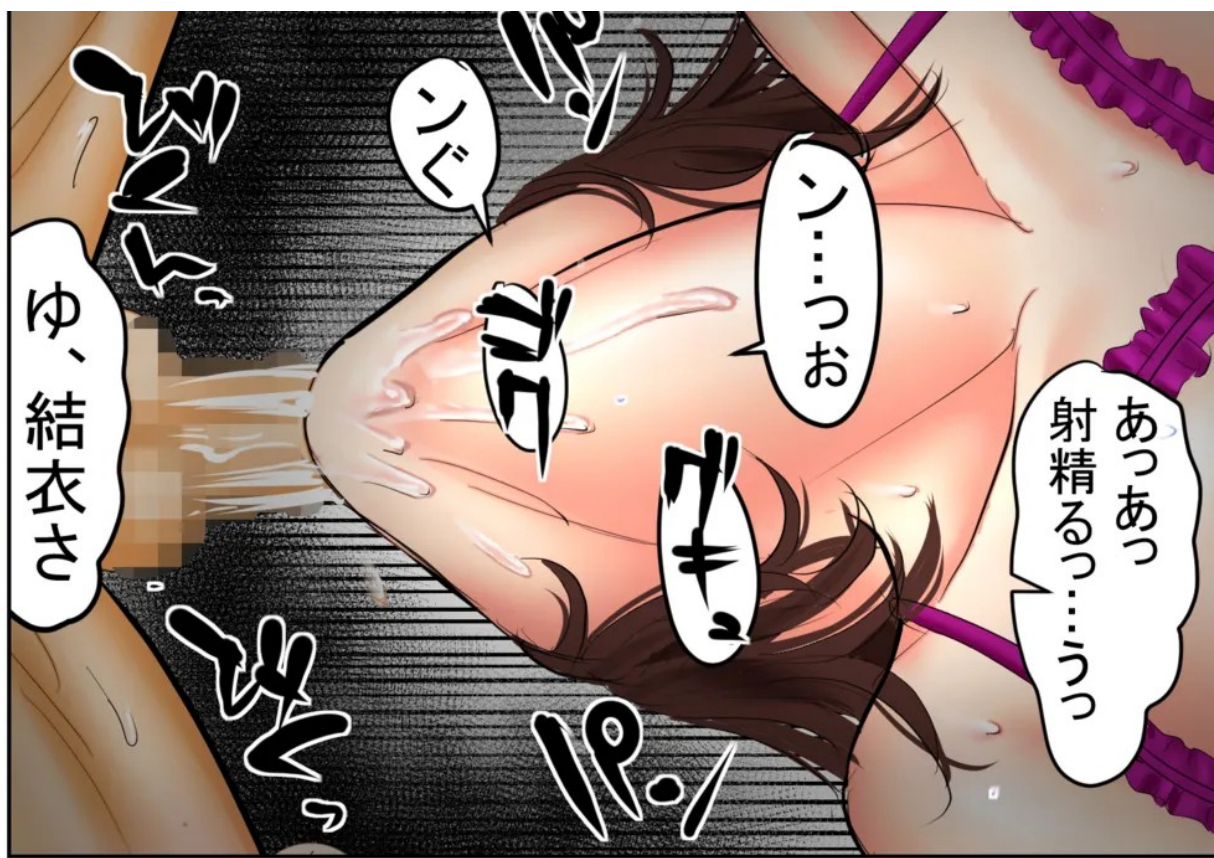
俺の方が激しかった



僕のをー



ああ結衣さんいつも笑顔で優しい結衣さんがー











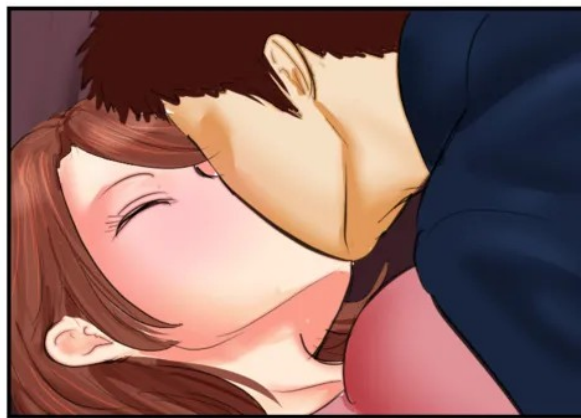
本当に

祥子さんは…



だめよ

…っ



な……

待ってない  
んですか？



END

祥子さんの  
居場所に



だからって

ここに居させてください

## あとがき

昔から変わらない考えがあります

あとがきは蛇足  
描いたものが全て  
読む人のノイズになるから  
自分の存在は空気でいたい

じゃあ何故今あとがきを書いたのか

プロからアマまで簡単に割られて  
検索したら販売ページよりも上にくる中で  
正当に買ってくれる人には感謝しかない  
これだけはどうしても書いておきたくなりました

それと他のサークルのやり方は自由だし  
干渉する気はありませんが  
自分の価値観では  
買ってくれた人が損をした気持ちになるので  
当サークルは今後も大幅な値引きセールはしません

それでは次回まで

2024年 6月 すぴか屋